

NZSJ は 1959 年 11 月から数えて、今年は創立 58 年目を迎えております。

日本ニュージーランド協会ニュースレター
NEW ZEALAND SOCIETY OF JAPAN

W A I H E K E

2017 年 11 月号

HP: <http://nzsj.tokyo>

NZSJ クリスマスパーティのお知らせ

日時：2017 年 12 月 2 日（土）18：30～21：00（18:10 受付開始）

会場：Newzea Platform（ニュージープラットフォーム）

東京都渋谷区神山町 42-3 3F-4F Tel: 03-5790-9445

JR 線・銀座線・井の頭線 渋谷駅 徒歩 15 分

千代田線 代々木公園駅 徒歩 5 分

小田急線 代々木八幡駅 徒歩 8 分

会費：6,000 円

10 月にはメンバーの田中さんも NZ のジリアンさんのお宅に滞在され、私、山崎、生沼も 10 年ぶりにオークランドに行ってみりましたので、皆様に NZ 情報を交換させていただきます。プレゼントとしまして、抽選による NZ ワイン 3 本を準備しております。当協会のホームページも立ち上げましたので、皆様のご意見も伺い、サイトに反映させていきたいと存じます。楽しいお時間を共有しましょう！！

※ 参加希望の方は 11 月 30 日（木）までにお知らせ下さい。

連絡先：日本ニュージーランド協会公式メールアドレス: nzsj@outlook.jp



ニュージープラットフォーム

NZ のカラंगाハケ小学校で折紙教室

9月19日、火曜日。わが家も学区となっているカラंगाハケ小学校で、授業の一環として折紙教室を開きました。これは当協会の田中昭子さんが友人の鳥羽克子さんと当地を訪れるのに合せて、開催に漕ぎ着けたもの。忘れてならないのは、近所の友人で同校に勤務しているセビンの尽力があったことです。

カラंगाハケ小学校は、総生徒数 52 人のこじんまりとした学校で、谷あいの丘の上にあります。下は 5 歳から上は 13 歳までで、3 つのクラスに分けて教育が施されています。

折紙という言葉は先生には定着しており、学校には英語で書かれた折紙の本もおいてあり、子どもたちの中にも知っている子もいました。私たちに与えられた時間は午後 1 時半から 3 時までの 1 時間半。初めに、折紙作りに参加する子たちを大きな部屋に集めて、世界地図で日本の位置を知らせ、NZ との位置が赤道を挟んでよく似たところにあることを説明しました。季節は逆だということも付け加えました。このあと日本についての質問に移り、日本の人口はどれくらいか、日本でいちばん好きな場所はどこか、日本までは飛行機でどれくらいの時間が掛かるかとか、グローバルな世界関係を学んでいる高学年の生徒からは、経済についての質問もありました。

日本の唱歌、「花」（滝廉太郎作曲）を披露した後、低学年の子どもたちの部屋に移動して、折紙を始めました。作ったのは奴^{やつこ}さんとカブト。「奴さん」では子どもたちに理解できにくいだろうということで、姿の似ている「赤ちゃん」と説明しました。小さなテーブルを 3 つ合せて、ぐるっとこの周りに子どもたちを集めて、一つひとつ折りながら、付いてきてもらいました。



折紙に挑戦中（低学年）

やはり付いてこれられない子もあったので、手分けして折り方を教えました。何とか出来上がり、赤ちゃんの顔の部分に目鼻を描き入れる子もありました。次はカブト。これも手伝いしながら何とか完成。ここで思いがけないことが起こります。出来上がった赤ちゃんにカブトを帽子のように被せる子が出てきたのです。みんなが真似します。楽しいコラボレーションとなりました。



カブトをお姫さまの王冠のように被るサマーちゃん（9歳）

低学年の子どもたちの折紙はこれでおしまい。次は先ほどの高学年の子どもたちの部屋に戻りましたが、テーブルが充分にありません。そこで机を寄せ合わせたところと、テーブルのところを 3 つに分け、「鶴」「風船」「カブト」のそれぞれの希望者に集まってもらって、折紙を作りました。鶴は難しくて投げ出した子もありましたし、モンスターのような鶴もありました。鶴と風船に人気が集まり、カブトには女の子たちだけで、たった 3 人でした。それでもお姫さまの王冠のように頭に乘せてはしゃぐ女の子たち。最後に高学年の男の子がお礼の言葉を述べて、折紙教室は無事にお開きとなりました。

子どもたちの中にはマンガやポケモンに興味のある子もいましたし、インターネットで日本語を学び始めた子もいました。

日本には子どもを引き付けるマンガ、ポケモン、折紙、コスプレ、絵文字などソフトパワーがいっぱいあります。何とか今後も、折紙のみならず、より幅広く教室は続けて行きたいと思っています。協会の皆さまが、たくさんこちらに来られるようお待ちしております。

もう一つ。開店休業状態となっているわが家に開いている日本図書館を、このカランガハケ小学校の日本に関心のある子どもたちに開放して、折紙、童話の読み聞かせなどを始めてみたいと思います。

今回の折紙教室の詳細については、田中昭子さんにお尋ねいただけると幸いです。より生き生きとした状況が、手に取るようにお分かりいただけるものと思います。



折紙教室が終って、校門前で

理事 ジリアン・ヨーク

十年ぶりのオークランド訪問記

今年2017年10月14日から22日まで10年ぶりに懐かしいオークランドに行っていました。ちょうど2007年から新しい仕事をスタートしていたので、仕事の忙しさもあり、なかなか時間が取れずに、あっという間に月日が流れました。久しぶりのオークランドでの、懐かしい知人たちとの再会でしたので、彼らとの約束の日時の確認しながら、旅への期待も膨らみました。

過去にも何回かオークランドを訪問していましたが、観光はまったくなく、今回の旅も同様に知人たちとおしゃべりしながらランチ、ディナーで時間が過ぎ去りました。時の流れの中でそれぞれの人生も色々と変化があり、日本から移住した人たちはしっかり生活の基盤をオークランドに築いて頑張っていました。到着した次の日から、私自身は好奇心と懐かしさもあり、昔と変わっていないかオークランド市内の色々な場所を確認しながら歩き回りました。坂の多い市内では、約束の場所まで時間に間に合うように到着するまで、かなり息が切れました。

十年ぶりのオークランド市内の感想ですが、あちこちで建設中のビル、地下の工事でちょっと雑然としているように感じました。クイーンズ通りなどはそれほど変化はないですが、以前は、時間があれば、書籍を見に立ち寄った、もと本屋さんだった4階建のビルは他の商品を販売しすっかり様変わりしていたので残念でした。

驚いたのは、物価が高いということです。レストランなども日本に比べたら比較的値段が高く感じました。食べ物だけでなく、フェリー料金などもかなり高いと思いました。

今回は知人がいるコロマンデル半島にまで出かけて、快晴の空、碧い海、自然に囲まれた環境で短い間ですが、過ごすことができ、大変癒されました。日々、時間に追われて過ごす東京での生活と比較すると、コロマンデル半島で時間がゆっくり過ぎ去る日常生活が、本来の人間の生活の基本ではないかと、改めて認識した次第です。素晴らしいコロマンデルの景色と美味しさを堪能した生ガキ、ムール貝、フィッシュ&チップスを皆様に共有させて頂きたく、画像を貼付します。



この度は、限られた時間の中で、私達の都合に合わせて頂き、オークランド、NZ協会の会長ご夫妻（ダックスフィールドご夫妻）とランチをご一緒させて頂きました。オークランドでのNZ協会の幅広い活動内容などもお聞きし、日本の当協会のホームページを立ち上げましたので、URLのご報告及び、今後の活動においては相乗効果があがるように協力関係を保っていきたいと確認させて頂きました。

ニュージーランドとは、個人的なご縁で長年に渡り構築してきた友好関係を今後も大事にしていきたいと願っています。



日本NZ協会 会長
山崎 弘子

同行者であるROさんの感想です。

『ホビット映画セットとワイトモ洞窟見学ツアー』に参加しました。ホビット村ではホビット族の家々をゆっくり見て歩き、映画の世界に入りこんだかのような気分で楽しむ事ができました。ホビットファンの方々は映画のシーンと重ね合わせて一軒一軒興味深く見学されており、中には熱く映画の事を語ってくださる方もおり面白かったです。バスツアーで一緒した方の中には、還暦を迎えた自分へのご褒美として、このホビット村を見るためにビジネスクラスで東京から来られたホビット大ファンの方達ともお会いしました。

ワイトモ洞窟では、土ボタルが青白い光を放し、満点の星のような光景を見る事ができました。とても幻想的で美しかったです。不思議だなあ…と思っていたら、世界七不思議に次ぐ八番目に不思議な存在と言われている事を後で知り、納得できました。

オークランドからドライブして少し郊外に出ると青い空、緑の牧草地、そして白い羊たち…とニュージーランドらしい美しい光景が広がってきます。今回は10年ぶりのニュージーランド旅行となりますが、この光景がいつまでも続いていくよう切に願っております。



日本ニュージーランド協会のホームページ

<http://nzsj.tokyo>

が更新されましたことをお知らせいたします。

年会費納入お願い 会員の方は2017年度の年会費3,000円を例会ご出席時にお支払い願うか、郵便局でお振込み下さい。振込はゆうちょ銀行 記号 10180 番号 74818531 名前 ニホンニュージーランドキョウ。なお郵便局の振替用紙(払込取扱票)を用いるときは口座記号番号:00190-1-743478 加入者名: 日本ニュージーランド協会をお願い致します。

NEW ZEALAND SOCIETY OF JAPAN (日本ニュージーランド協会)

2017年度理事 (会長以外は50音順)

会長: 山崎 弘子 理事: 麻生 敏子、生沼 玲子、真島 由香、佐藤 松雄、
島田 勝弘、庄司 桂一郎(副会長)、丸山 有紀子(会計)、水野 伸夫(副会長)、
Jillian Isabelle Yorke、 顧問: 黛 雅男